高鍋町支援制度一覧

分類	制度名	対象者	支援内容	金額	担当課
移住支援	移住支援金	・東京23区から高鍋町に転入された方 ※その他、居住年数・就業要件等あり	・東京23区、三大都市圏、福岡県からの転入者に支援金を支給	・世帯：1,000,000円 ・単身：600,000円 ・子育て世帯：18歳以上のお子様1人につき1,000,000円加算※上限2人まで	地域政策課 総合政策係
		・三大都市圏、福岡県から高鍋町に転入した方 ※その他、居住年数・就業要件等あり		・世帯：1,000,000円 ・単身：300,000円 ・子育て世帯：18歳以上のお子様1人につき1,000,000円加算※上限3人まで	地域政策課 総合政策係
	若者応援給付金	・東京23区、三大都市圏・福岡県から高鍋町に転入した29歳以下の方 ※その他、居住年数・就業要件等あり		・定額 300,000円	地域政策課 総合政策係
	地方就職支援金	・東京都に本部がある大学又は大学院を卒業・修了し、卒業・修了後に宮崎県内の法人等に就職し、高鍋町に転入する見込みである者 ※交通費の場合は在学中も対象。	・東京都内に本部がある大学に通う学生が、卒業年度に実施される宮崎県内の企業の選考面接等に参加するための交通費への支援金を支給	・定額：40,000円	地域政策課 総合政策係
			・東京都内に本部がある大学に通う学生が、宮崎県内の企業への就職が内定しており、高鍋頂に移住するための移転費を支給	・最低限の実費であることを証明できる場合 上限300,000円 (3社以上から見境もりを取増し、引戻し業者へ依頼するなど) ・最低限の実費であることを証明できない場合 上限113,500円	地域政策課 総合政策係
	お試し滞在制度補助金	・宮崎県外に住所があり、高鍋町へ移住を検討している方	・高鍋町に移住を希望される方が、町内物件の現地確認や、地域の情報収集、求職活動のための滞在に係る宿泊費を一部補助	・1泊あたり最大3,000円 ・1泊宿泊料金1/2以内 ・年度内7泊まで ・18歳以上の同行者1名まで可	地域政策課 総合政策係
空き家バンクリフォーム等補助金	・空き家バンク物件登録者 ・空き家バンク利用登録者 ※利用登録者が県外からの移住者の場合に限る	【リフォーム事業】 空き家を改修するための工事費用(DIYも含む) ※費用が200,000円以上の事業	・対象経費の1/2 ・補助最大1,000,000円	地域政策課 総合政策係	
		【家財道具撤去】 家財道具等の処分費用、運搬費用、屋内外の清掃費用 ※費用が50,000円以上の事業	・対象経費の1/2 ・補助最大200,000円	地域政策課 総合政策係	
子育て・生活	子ども医療費助成制度	・高鍋町に住民票がある高等学校修了前までのお子さん ※次の方は助成の対象外 ・生活保護を受給されている方 ・健康保険の資格がない方	・町内で高校生までの子どもを対象に医療費を助成	・医療機関等での自己負担額なし	福祉課 子ども支援係
	こんには赤ちゃん訪問	・生後4か月までの乳児のいるすべての家庭	産後1～2か月頃に母子健康包括支援センター(オヤトコ)の助産師や保健師がご自宅等に訪問し、以下を行う。 ・育児に関する不安や悩みの傾聴、相談 ・子育て支援に関する情報提供 ・乳児及びその保護者の心身の様子及び養育環境の把握 ・支援が必要な家庭に対する提供サービスの検討、関係機関との連絡調整	健康保険課 健康づくりセンター	
	第2子保育料無償化	・高鍋町に住民登録があり、保育所等の0～2歳児クラスに在籍している第2子以降の児童	・保育所等に入室している小学校就学前の子どもが、同一世帯に2人以上いる場合、保育料が2人目以降無償	福祉課 子ども支援係	
	就学援助制度	・要保護世帯(生活保護受給世帯) ※生活保護の範囲内で教育扶助が支給されているため、一部項目のみ支給。 ・準要保護世帯 ※高鍋町が要保護世帯に準ずると認めた世帯(申請要)	・経済的理由によって就学困難な児童生徒の保護者に対し、高鍋町が就学に関する費用の一部援助	教育総務課 教育総務係	
	ひとり親家庭医療費助成制度	①配偶者のいない母又は父のうち、20歳未満の児童を監護・扶養している方 ②上記の方が養育する18歳までの児童(18歳到達日以降における最初の3月31日以前の児童) ③健康保険に加入している方 ④生活保護、その他の法令等により医療費の全額給付を受けていない方 ⑤上記4つに該当し、尚且つ児童扶養手当の所得制限にからまない方	・ひとり親家庭等の経済的負担を軽減し、健康維持のために医療費の一部を助成	・保険診療にかかる自己負担分の全額を助成 ※保険診療とは、公的医療保険制度の対象となる診療	福祉課 子ども支援係
	高鍋町結婚新生活支援事業	①令和7年1月1日から令和8年3月31日までの間に婚姻届を提出し、受理された夫婦 ②婚姻日において、夫婦がともに39歳以下 ③夫婦の所得を合算した金額が500万円未満(貸与型奨学金の返済を行っている場合は、所得の算定と同じ年に返済した金額を控除します) ④補助金の申請時において、夫婦の住民票が高鍋町にあり、申請に係る住宅となっている ⑤補助金を申請した日から、3年以上高鍋町に居住する意思がある ⑥過去に結婚新生活支援事業(※)にもとづく補助金(ほかの地方公共団体での同様の補助金を含む)の交付を受けていない ⑦補助対象費用にほかの公的的制度による補助を受けていない ⑧高鍋町専ら団排除条項に規定する暴力団員等ではない ⑨申請時において、夫婦のいずれも納期限が到来している高鍋町税の滞納がない ⑩町が推進する結婚、妊娠・出産、子育てに関する事業等に協力できる	・結婚を機に新生活を始める方の住居費用や引越費用	・夫婦ともに29歳以下の場合：1世帯あたり上限60万円以内 ・夫婦ともに39歳以下の場合：1世帯あたり上限30万円以内	福祉課 子ども支援係
農業	高鍋・木城有機農業支援事業補助金	・有機農業に取り組む農業者 ①高鍋町又は木城町内に居住する個人 ②高鍋町又は木城町内に事業所を有する法人及び団体	・有機JAS認証の取得を目的として有機農業に取り組む者に対し、補助金を支給	【補助率】 県内機関：10/10 県外機関：5/10 ①有機JAS認証の申請に必要な講習会の受講に係る経費 ※補助上限なし ②有機JAS認証の初回の取得に係る経費 ※補助上限：県内機関10万、県外機関5万 ③有機JAS認証継続に係る経費 ※補助上限：県内機関5万、県外機関3万	農業政策課 農政企画係